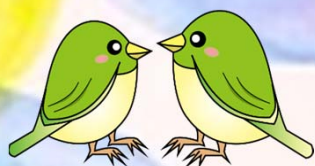


# くりもと新聞

2022年 2月 第66号



寒い中にも春の足音が聞こえてくるような今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。栗源病院、年始初のイベントは「餅つき・おみくじ大会」でした。栄養科で蒸かした餅米を病棟に上げ、餅つきを行います。まるで「本職か?！」と見間違ふほどのリハビリ科職員の慣れた手つきで餅米が潰されていきます。ほどよく潰されたところで、いよいよ患者様に餅つきを行っていただきました。周りから「よいしょ! よいしょ!」と掛け声がかかる中、今年は昨年よりも多くの患者様に餅つきを楽しんでいただくことができました。また、ついたお餅でとはいきませんが「お汁粉」を召し上がってもらいながら、「おみくじ」でドキドキ年始初の運試し! 大吉の方には香取神宮の健康御守がプレゼントされました。患者様よりご指導をいただきながら今年の餅つきも和やかな雰囲気の中でのイベント開催となりました。コロナ渦中、まだ寒い日も続きますので体調をくずされませんようお気をつけてお過ごしください。



お汁粉は患者様の安全を考えソフト粥を硬めに調理したものを提供しました。